

# えんちょうせんせいの えのくまふぁーむ日記



2020年8月28日（金） 晴れ

暦の上ではすでに秋を迎えています、今年の夏は雨も少なく暑い日が続き、お野菜も大変そうです。そんな猛暑の中で、園庭にあるミニ田んぼの稲はすくすく育っています。先日、Tちゃんが「園長先生、見て！見て！こっち！」と私をミニ田んぼへ誘いに来てくれました。Tちゃんが指さす稲を見ると、1本のかわいらしい稲穂（お米の赤ちゃん）が顔をのぞかせ、小さな花を咲かせていました。Tちゃんの観察力に感心するとともに、猛暑や病気にも打ち勝ち子孫を育む、稲の生命力に驚かされました。これから秋にかけて稲穂は膨らみを増し黄金色に色づき、収穫の時を迎えることになります。



田植（6/17）をして2週間たった稲



子どもたちに見守られ育つ稲



葉も茎も大きく生長した稲



稲の赤ちゃんが顔を出しました（8/25）



おしべを伸ばす稲の花



稲穂を見つめる子どもたち

